

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 第2 ももっ子		
○保護者評価実施期間	令和6年10月15日		令和6年10月22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	50人	(回答者数) 50人
○従業者評価実施期間	令和6年10月15日		令和6年10月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年11月22日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・隣接している幼稚園のカリキュラムの予習を療育に取り入れることで、ねらいや課題を明確にして達成を目指している。	・子どもたちが自信を持って活動に取り組めるように、療育での様子や支援が必要な場面を関係機関と共有している。	・現在のカリキュラムを精査していく。
2	・子どもの発達状態に応じた個別療育と小集団療育を行っている。	・個別の発達段階に合わせて個別の療育プログラムを組み、意欲と自信、安心感を貰う得るようにしている。	
3	・平日は基本的なスキルアップ、土曜日は応用的に社会性を育むプログラムになっている。	・土曜日の親子プログラムを取り入れている。	・ペアレントトレーニングの実施を検討する。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・専門人材の不足。	・言語聴覚士の専門的支援は手厚いが、理学療法士や作業療法士が不在の為、専門的な支援ができていない。	・言語聴覚士以外の専門人材の配置を検討していく。
2			
3			